

第1回 北海道代協企画環境委員会 <議事録>		作成年月日	
		2020年7月31日	
日時	2020年7月28日(火) 16:00~18:00	作成者	承認
場所	新型コロナウイルスの影響により代協事務局に集合することができないため、Web会議開催	佐藤 文則	広川 太一
出席者 (敬略略)	広川委員長(札幌)・石垣副委員長(苫小牧)・佐藤文則(室蘭) 武田佳彦(旭川)・光野義史(小樽)・松浦慎太郎(函館)・吉田博昭(釧路) 古川央昌(帯広)		
議題	1. 副委員長の選出 2. 2020年日本代協事業計画 3. 日本代協企画環境委員会報告 4. 代理店賠償が組織委員会へ移行 5. 今後の会議の在り方について 6. 各支部からの現況報告 7. その他		
審議	<p>委員長挨拶、参加者の確認。玉山氏(千歳)の欠席、古川氏が遅れて参加されると説明あり。年度第1回目の開催であり、初めて参加される方も多いことから、順に自己紹介。配布資料の確認</p> <p>1. 副委員長の選出          立候補者おらず、委員長から石垣氏(苫小牧)に打診。石垣氏の上承ならびに出席者全員の承認により、石垣氏が副委員長に就任された。</p> <p>2. 2020年日本代協事業計画          ・公平・公正な募集環境の整備          モニタリングを通して実態把握に努め、弊害防止措置の内容を周知するイエローカードチラシを配布し契約者・消費者に対する情報提供を行う          ・郵政グループにおける対応          モニタリングを継続し、問題事案があれば企画環境委員会に情報を集約、日本郵政本社・保険会社へ改善対応を申し入れる          ・自動車販売店の不適正募集の改善へ向けてレッドカードチラシの活用          ・共通化・標準化に向けた提言          業界ベースで共通化・標準化を行うことが有益であると考えられる事案があれば、企画環境委員会において集約し、損保協会に提言を行う</p> <p>3. 日本代協企画環境委員会報告          ・共通化・標準化の検討          コロナ時代を背景に、動画・Webを利用した非対面募集やLINEを活用したコミュニケーションにより業務効率化・生産性向上に繋がる改革を考える</p>		

- かんぽ、ディーラーへの公正募集依頼文発送について  
例年7～8月にディーラーへ文書発送していたが、コロナ禍の今期は控える。しかし、現場から上がった情報の集約と共有をしっかりと行い、個別事案について必要な対応を取る

#### 4. 代理店賠償が組織委員会へ移行

委員長より、代理店賠償が組織委員会へ移行することが伝えられる。明確な理由は伝えられていないとのこと。

#### 5. 今後の会議の在り方について

- Web かリアルか？

出席者全員から意見聞き取り。現状札幌集合の会議はリスクと不安が大きいため、しばらくはWeb会議が良いのでは？ただし、今年度から出席のメンバーも多数のため、顔合わせ・親睦を深める意味でも年内に1度は集合したい。状況を見て判断していくことで出席者合意

#### 6. 各支部からの現況報告

- 広川委員長より第2回企画環境委員会で出た話として、エアコンの無償修理と切り口に火災保険請求を進める事案、代理店が入居しているマンションの火災保険を切替させる事案、札幌近郊において「ほけん請求の窓口」という業者の活動状況・営業マニュアルについて説明あり。今後も似たような事例は多数発生すると予想されるため、情報の収集と代協への報告を意識するようにとのこと
- 武田氏（旭川）より、ネットの一括見積等で景品を出す事例についてはコンプライアンス上の問題はないのか？との質問。ほとんどが1件当たり1,500円以下であり保険会社も認めているケースが多く、ギリギリセーフという状況。ただし高額な景品などを出しているケースも全国的には報告されており、引き続き注視していくべき問題であると確認

#### 7. その他

- 共通化・標準化シートについて、各支部で意見を取りまとめ提出するように
- 日本代協HPをどんどん活用してほしい。書庫の入り方、各種ツールの使い方などを会員に周知してほしい。特に不公正募集に関する報告は企画環境委員会の肝になる部分なので積極的に活用していくように

以上で、第1回企画環境委員会の議題は終了。

最後に委員長から一言。初のWeb会議ということで戸惑いもあったが、探りながらやっていくしかない。次回は10月開催予定だが、代協HPの活用と不公正募集の報告を支部メンバーに周知していきましょう。

以上の挨拶を以って17:40閉会。